

# 令和8年度 大桐小学校 『学校安心ルール』

私たち教職員は、問題行動に対して子どもたちが互いに助け合い支え合える集団を育成し、その中で、保護者とともに子どもに寄り添いながら豊かな社会性を育むことを大切に考えています。

ここに示したルールは、問題行動をしてしまう子どもを学校として支えるために設定したものです。ルールとしてあげるにはあたり前のものですが、サポートが必要な場面で適切にサポートするための設定だということをご理解ください。

|                                | がくしゅう とき<br>学習の時に  | た 他の子に対して   | せんせい たい<br>先生に対して   | その他のルールとして   | まも 守れない時に学校が<br>おこな 行うことができる対応   |
|--------------------------------|--|---|---|--|--|
| きほんてき<br>基本的な<br>やくそくこと<br>約束事 | うそ<br>・嘘をつかない  | まも<br>・ルールを守る   | ひと しんせつ<br>・人に親切にする   | がくしゅう<br>・学習する   |  |
| まも 守って<br>ほしい事                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に遅れないよう時間を守る</li> <li>・授業と関係のないことをせず、集中して授業を受ける</li> <li>・授業中に、まわりの友だちに迷惑をかけない</li> <li>・一度登校したら、学校の外に出ない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人の物をかってに使わない。</li> <li>・人がいやな気持ちになるようなことをしない、また言わない</li> <li>・人をたたいたりけったりしない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生からの話をすなおに聞く</li> <li>・指導を無視したり拒否したりする態度をとらない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の物を大切に使う</li> <li>・学校の物を使うときは、先生に確かめてから使う</li> <li>・学校内の物をこわさない</li> <li>・夜遅くまで出歩かない</li> <li>・物の貸し借りやおごり合いをしない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・その場で注意する</li> <li>・家庭と連携して子どもの様子を共有する</li> <li>・個別指導を行う</li> </ul> |

上記の「守ってほしい事」以上の、他者を傷つけたり学校やまわりの人に対して敵視したりするような行為については、

- ・すべての人の命は、尊厳ある大切なものであることが実感できる。
- ・自分の怒りや興奮をコントロールすることができる。
- ・生活やコミュニケーションのためのスキルを身につける。

といった自らの生活を切り開く力をつけるため、計画的・継続的な指導や支援を教職員が協力して行う。

また、必要に応じて、警察やこども相談センター・子育て支援室(区役所)等と連携して、指導及び支援を行う。